

令和3年度6月補正予算の概要

令和3年6月萩市議会定例会

令和3年6月

萩市財務部財政課

● 今回補正する会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（46事業のうち新規24事業）、国民健康保険事業（直診勘定）特別会計（1事業 新規事業）、介護保険事業特別会計（1事業）の3会計で、全48事業（うち新規25事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第2号	4億1,910万2千円
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	第1号	249万3千円
介護保険事業特別会計	第1号	275万円
一般会計+特別会計の補正予算額 計		4億2,434万5千円

■ 補正予算の要旨

令和3年度当初予算は、3月に市長選挙を控え、市民生活に直結する扶助費などの義務的経費や一般行政経費を主体として、投資的事業等は原則として継続事業を中心にした予算編成であったことから、今回の補正予算において、新規事業や政策的経費等を追加計上するものです。

なお、4月補正予算（第1号）と今回の補正予算（第2号）を合わせた実質的な通年予算額は下記のとおりとなります。

■ 令和3年度の実質的な予算規模（一般会計）

令和3年度の一般会計当初予算については、対前年度1.7%増の298億8000万円となりましたが、4月補正予算（第1号）と今回の補正予算（第2号）を合わせた実質的な通年予算額は303億3,246万3千円となり、令和2年度の当初予算額と比較すると、9億5,246万3千円の増加（対前年度3.2%増）となります。

一般会計	予算額	備考
①令和3年度当初	298億8,000万円	対前年度1.7%増 (骨格予算)
②令和3年度4月補正（第1号）	3,336万1千円	国の予備費対応事業を計上
③令和3年度6月補正（第2号）	4億1,910万2千円	新規事業や政策的経費等を追加計上
令和3年度実質的な通年予算 ①+②+③（A）	303億3,246万3千円	対前年度3.2%増

令和2年度当初（B）	293億8,000万円
------------	-------------

対前年度比（A）－（B）	9億5,246万3千円
--------------	-------------

■ 令和3年度予算の状況

1. 一般会計の状況

(1) 歳入の状況

(単位：千円)

区 分	補正前 (A)	6月補正 (B)	6月補正後 (A+B)	
	予算額	予算額	予算額	構成比 (%)
市税	50億2,627万5千円	—	50億2,627万5千円	16.6
地方譲与税	2億6,830万円	—	2億6,830万円	0.9
地方消費税交付金	9億5,200万円	—	9億5,200万円	3.1
地方交付税	112億5,000万円	—	112億5,000万円	37.1
国・県支出金	52億3,898万8千円	2億5,556万6千円	54億9,455万4千円	18.1
繰入金	19億4,369万6千円	9,750万円	20億4,119万6千円	6.7
うち財調基金	12億2,633万8千円	4,431万2千円	12億7,065万円	4.2
その他	7億1,735万8千円	5,318万8千円	7億7,054万6千円	2.5
市債	31億3,890万円	4,010万円	31億7,900万円	10.5
その他	20億9,520万2千円	2,593万6千円	21億2,113万8千円	7.0
合 計	299億1,336万1千円	4億1,910万2千円	303億3,246万3千円	100.0

(2) 歳出の状況

(単位：千円)

区 分	補正前 (A)	6月補正 (B)	6月補正後 (A+B)	
	予算額	予算額	予算額	構成比 (%)
議会費	1億9,856万5千円	—	1億9,856万5千円	0.7
総務費	45億4,370万9千円	3,736万3千円	45億8,107万2千円	15.1
民生費	88億3,440万7千円	3,518万6千円	88億6,959万3千円	29.2
衛生費	27億182万9千円	545万2千円	27億728万1千円	8.9
労働費	2,447万7千円	—	2,447万7千円	0.1
農林水産業費	20億1,508万7千円	1億1,874万1千円	21億3,382万8千円	7.0
商工費	24億3,214万9千円	1,529万3千円	24億4,744万2千円	8.1
土木費	17億4,093万7千円	1億407万7千円	18億4,501万4千円	6.1
消防費	15億5,858万円	8,997万7千円	16億4,855万7千円	5.4
教育費	24億5,547万4千円	1,301万3千円	24億6,848万7千円	8.1
災害復旧費	700万円	—	700万円	0.0
公債費	33億5,114万7千円	—	33億5,114万7千円	11.1
予備費	5,000万円	—	5,000万円	0.2
合 計	299億1,336万1千円	4億1,910万2千円	303億3,246万3千円	100.0

2. 特別会計の状況

(単位：千円)

区 分	当初 (A)	6月補正 (B)	6月補正後 (A+B)	
	予算額	予算額	予算額	構成比 (%)
土地取得事業	100万円	－	100万円	0.0
国民健康保険事業 (事業勘定)	69億5,500万円	－	69億5,500万円	46.5
国民健康保険事業 (直診勘定)	7億2,370万円	249万3千円	7億2,619万3千円	4.9
休日急患診療事業	1億790万円	－	1億790万円	0.7
後期高齢者医療事業	9億8,050万円	－	9億8,050万円	6.6
介護保険事業	61億6,980万円	275万円	61億7,255万円	41.3
合 計 (A)	149億3,790万円	524万3千円	149億4,314万3千円	100.0
(参考)一般会計(B)	299億1,336万1千円	4億1,910万2千円	303億3,246万3千円	
総合計 (A) + (B)	448億5,126万1千円	4億2,434万5千円	452億7,560万6千円	

※ (参考)一般会計 (B) の当初 (A) 欄については4月補正後の予算額を計上

● 一般会計

1. 補正予算の概要

令和3年度当初予算及び4月補正予算に新規事業や政策的経費等を追加計上して、令和3年度予算を通年予算の形とするものです。追加計上しようとする事業は全46事業（うち新規24事業）となっています。

事業内容は、総務費から教育費まで各分野にわたり、「5つの良し」のまちづくりを基本とした、地域活力を向上させ、“明るく元気な萩市”を推進するための事業を計上しています。主な事業として、各総合事務所等に一日市長室を開設する事業、住民の意見をお聴きする地域事業懇話会を設置する事業、旧明倫小学校3号棟の活用を図る事業、萩暮らし案内所の拠点等を整備し更なる賑わいを創出する事業、農業機械等の導入を支援する事業、林業機械等の導入・林業従事者の確保・育成等を支援する事業、ひとづくりの拠点施設として萩セミナーハウスの利活用を図る事業、次世代を担う子どもたちの誕生を祝福し市内共通商品券を支給する事業などの新規事業や政策的経費等を計上しています。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
299億 1,336万 1千円	4億 1,910万 2千円	303億 3,246万 3千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
分担金及び負担金	761万 7千円	分担金
国庫支出金	2億 205万 8千円	
県支出金	5,350万 8千円	
寄附金	100万円	
繰入金	9,750万円	基金繰入金
諸収入	1,731万 9千円	雑入
市債	4,010万円	
合計	4億 1,910万 2千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

●＜新規＞一日市長室開設事業（11万9千円）

【予算説明書 11 ページ 一般管理費】
（担当課：秘書広報課）

市民と行政が一体となったまちづくりを推進するため、市長が市民と対面形式で地域振興やまちづくりへの意見や提案などを直接お聴きする「一日市長室」を各総合事務所、支所・出張所等に開設します。

開設時期：7月～11月（予定）

開設時間：9：00～12：00（15分×10人程度）
※必要に応じて午後から現場確認

開設場所：総合事務所 6か所、支所・出張所等 11か所

〔財源内訳〕 一般財源 11万9千円

●＜新規＞コミュニティ助成事業（1,530万円）

【予算説明書 11 ページ 地域振興費】
（担当課：市民活動推進課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的とした一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業について、下記の各コミュニティ組織が事業採択を受けたことから、必要な経費を補正します。

なお、市が助成金を受け入れ、同額を補助金として各コミュニティ組織に交付します。

事業内容：一般コミュニティ助成事業（活動に直接必要な備品等の整備）

- ・金谷町内会 エアコンの設置
- ・田万川ふるさとづくり協議会 ポスタープリンター等の購入
- ・旭地域コミュニティ協議会 プロジェクター等の購入

コミュニティセンター助成事業（集会施設の新設、必要な備品等の整備）

- ・越ヶ浜自治会 公会堂の新設、テレビ、冷蔵庫等の購入

〔財源内訳〕 雑入（自治宝くじ助成金） 1,530万円

●＜新規＞自治体DX推進事業（340万5千円）

【予算説明書 11 ページ 情報政策費】
（担当課：情報政策課）

デジタル社会の実現に向けた国の自治体DX推進計画が策定されたことに伴い、デジタル技術の活用による行政サービスの利便性の向上、業務効率化などの推進を図るため、「推進体制の整備」及び「セキュリティ対策の徹底」に取り組みます。

事業内容：市内IT企業等との連携による外部人材活用
情報セキュリティポリシー策定支援業務委託

〔財源内訳〕 一般財源 340万5千円

●＜新規＞ケーブルテレビ放送光ファイバー整備事業（240万円）

【予算説明書 11 ページ 総合情報施設費】
（担当課：情報政策課）

萩市総合情報施設が提供するケーブルテレビ放送について、地域間格差の解消及び災害に強い情報通信基盤を構築するため、川上・福栄地域の光化に取り組みます。

事業内容：基本設計業務委託

〔財源内訳〕 合併特例基金繰入金 240万円

●＜新規＞地域事業懇話会運営事業（100万円）

【予算説明書 11 ページ 地域調整費】
（担当課：地域づくり推進課）

各総合事務所管内における地域の課題把握や地域振興施策について、住民の意見をお聴きするため、各地域に「地域事業懇話会」を設置し、意見交換を行います。

〔財源内訳〕 一般財源 100万円

●関係人口構築促進事業（79万2千円）

【予算説明書 11 ページ 地域調整費】
（担当課：おいでませ、豊かな暮らし応援課）

関係人口の創出・拡大を図るため、地域に関心を有する都市住民と地域をつなぐ関係案内人を養成します。

事業内容：＜新規＞関係案内人養成業務委託

〔財源内訳〕 総務費国庫補助金 39万6千円、一般財源 39万6千円

●＜新規＞萩暮らし案内所拠点整備事業（532万2千円）

【予算説明書 11 ページ 地域調整費】
（担当課：おいでませ、豊かな暮らし応援課）

萩市に移住・定住を希望する方の総合的な相談に加え、萩と関わりたい人と地域をつなぐための新たな拠点「萩暮らし案内所」を旧明倫小学校4号棟に整備します。

事業内容：萩暮らし案内所整備業務委託

〔財源内訳〕 総務費国庫補助金 266万1千円、一般財源 266万1千円

●＜新規＞萩・明倫学舎企画展開催事業（624万2千円）

【予算説明書 11 ページ 旧萩藩校明倫館活用推進費】
（担当課：萩・明倫学舎推進課）

萩・明倫学舎開館5周年を記念し、幕末ミュージアムにおいて企画展を開催するとともに、展示ケースの増設を行い、2号館の魅力向上による来館者の誘客に努めます。

事業内容：幕末ミュージアム企画展開催事業
「海外の絵入り新聞にみる幕末維新」
開催期間（予定）令和4年3月4日（金）～11月27日（日）

幕末ミュージアム展示ケース増設

〔財源内訳〕 一般財源 624万2千円

●旧明倫小学校3・4号棟整備事業（278万3千円）

【予算説明書 12 ページ 旧明倫小学校整備費】
（担当課：産業戦略室）

旧明倫小学校3号棟の活用を図るため、必要な設計業務に係る経費を補正します。

事業内容：構造設計・設備設計業務委託

[財源内訳] 市債 230万円、一般財源 48万3千円

●<新規>子育て世帯応援誕生祝金事業（1,922万5千円）

【予算説明書 13 ページ 児童福祉総務費】
（担当課：子育て支援課）

次世代を担う子どもたちの誕生を祝福し、経済的支援を図り、子育てにやさしい魅力あるまちづくりを推進するため、令和3年4月1日以降に出生する子育て世帯に対し、市内共通商品券を支給します。

対象者数：200人（見込み）

誕生祝金：10万円相当の市内共通商品券（ただし、令和3年度で既に育児用品購入費補助金を申請している場合は、10万円との差額を支給）

[財源内訳] あなたのふるさと応援基金繰入金 1,910万円
一般財源 12万5千円

●子育て世帯応援事業（△121万5千円）

【予算説明書 13 ページ 児童福祉総務費】
（担当課：子育て支援課）

育児に必要な備品や新生児のおむつ購入にかかる費用を助成する現行制度を令和3年6月末をもって子育て世帯応援誕生祝金に移行するため、減額補正します。ただし、令和2年度以前に出生された方については、引き続き経過措置として助成します。

経過措置対象者：令和3年3月31日までに出生した子育て世帯で、令和3年度中に申請する方

[財源内訳] あなたのふるさと応援基金繰入金 △120万円
一般財源 △1万5千円

●子育て世帯生活支援特別給付金事業（1,664万6千円）

【予算説明書 13 ページ 児童措置費】
（担当課：子育て支援課）

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得の子育て世帯の生活を支援するため、4月に補正予算計上を行ったひとり親世帯に続き、ふたり親等の世帯を対象とした特別給付金を支給します。また、ひとり親世帯のうち国制度の対象とならない令和3年4月以降に新たに児童扶養手当の支給対象となる方についても、市単独施策として対象とします。

事業内容：特別給付金の支給、支給に要する事務費

給付金の額：対象児童一人あたり 5万円

《国の予備費》ふたり親世帯等（5月支給済のひとり親世帯以外の世帯）

支給対象者：

- ①令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の支給を受けている方で、令和3年度分の住民税均等割が非課税の方
- ②①のほか対象児童（※）の養育者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税である方または新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和3年度分の住民税均等割が非課税である方と同様の事情にある方

※対象児童：18歳年度末までの子（障がい児については20歳未満）及び令和3年4月以降令和4年2月末までに生まれる新生児

対象者数：①150人（65世帯）

②100人（75世帯）

計250人（140世帯）

《市単独》ひとり親世帯

支給対象者：令和3年4月以降に新たに児童扶養手当の支給対象となる方

対象者数：30人（20世帯）

[財源内訳] 民生費国庫補助金 1,514万6千円、一般財源 150万円

●＜新規＞中核病院検討事業（295万9千円）

【予算説明書 14 ページ 医療対策費】
（担当課：中核病院形成推進室）

萩医療圏における中核病院について、新たな検討組織においてゼロベースで検討を行います。

事業内容：新たな検討に関する経費 318万1千円
会議の開催、コンサルタント業務委託
これまでの検討委員会に関する経費 減額補正 △22万2千円

[財源内訳] 一般財源 295万9千円

●農山漁村交流プロジェクト推進事業（30万円）

【予算説明書 14 ページ 農業振興費】
（担当課：農政課）

民泊新法の施行に伴い、農家民泊を農林水産業等と組み合わせた生業の一つとして推進するため、開業手続きにかかる経費を支援します。

＜新規＞農家民泊開業支援事業補助金
対象者：萩市ふるさとツーリズム推進協議会会員 6戸
補助額：補助対象経費の1/2（上限5万円）

[財源内訳] あなたのふるさと萩応援基金繰入金 30万円

●集落営農法人連合体形成加速化事業（466万6千円）

【予算説明書 14 ページ 農業振興費】
（担当課：農政課）

集落営農法人連合体による規模拡大、低コスト化等に向けた取組を支援します。

事業主体：（有）アスクむつみ

事業内容：トラクターの導入 1台

総事業費：1,399万8千円（税抜き）

負担割合：県1/3、事業主体2/3

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 466万6千円

●コロナに負けない農業経営実践加速化事業（715万3千円）

【予算説明書 14 ページ 農業振興費】
（担当課：農政課）

新型コロナウイルス感染症対策を行うことで、新たに発生した人手不足等の課題解消を目指すプランの作成支援及びプランに基づく省力化・接触機会の軽減を図るスマート農機等の整備に要する経費の一部を支援します。

《コロナ対応経営強化プラン作成・実践支援》

事業主体：（農）HN紫福、（農）たたら大地紫福、（農）ふるさと長尾、（農）本郷原、（農）むつみ
総事業費：79万円（税抜き）
負担割合：県10/10（補助限度額15万円）

《スマート農機等導入支援》

事業主体：（農）HN紫福、（農）たたら大地紫福、（農）ふるさと長尾、（農）本郷原
総事業費：1,951万6千円（税抜き）
負担割合：県1/3、事業主体2/3

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 715万3千円

●＜新規＞農産物販売拠点施設改修事業（458万8千円）

【予算説明書 14 ページ 農業振興施設費】
（担当課：農政課）

紫福ふれあい市場の利便性及び集客力を強化し、利用者及び販売額の増加を図るため、施設の改修を行います。

事業内容：施設案内板設置、店舗出入り口の自動ドア化、トイレ改修

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 229万4千円、市債 210万円
一般財源 19万4千円

●ため池防災減災対策事業（1,000万円）

【予算説明書 14 ページ 農地費】
（担当課：農政課）

防災重点ため池に指定されたため池のうち、農業用水として利用しなくなったため池について、廃止工事を行います。

実施箇所：中^{なか}所ため池切開工事（萩地域椿東地区）

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 1,000万円

●＜新規＞森と暮らしのつながり創造事業（883万4千円）

【予算説明書 15 ページ 林業振興費】
（担当課：林政課）

地域産木材の利用拡大や普及啓発を図るため、地域産木材を使用したモデルルームの整備や住宅建築等に係る支援等を行います。

事業内容：森と暮らしのつながり創造事業委託

- ・地域産木材の魅力を体感できる簡易なモデルスペースの整備
- ・学校と連携した林業体験プログラムの実施
- ・市内流通拡大につなげる関係者間の意見交換会や勉強会の実施

地域産木材活用促進事業補助

住宅建築等における地域産木材の利用拡大のため使用量に応じた補助

○市内建築主

補助額 3万5千円／ m^3 （上限70万円／棟）

補助要件 ①地域産木材1 m^3 以上使用

②目に見える部分への地域産木材使用

③地域産木材使用に関するモニター協力

○市内建築事業者

補助額 5万円／棟

補助要件 ①市内建築事業者

②地域産木材10 m^3 以上使用

③地域産木材使用についてのPR

[財源内訳] 森林環境整備基金繰入金 133万4千円
一般財源（森林環境譲与税） 750万円

●森・職・人づくり事業（1,956万6千円）

【予算説明書 15 ページ 林業振興費】
（担当課：林政課）

森林団地の形成を推進するため、林業経営体が実施する林業用機械等の導入や林業への就業・定着を支援します。

事業主体：市内林業経営体

事業内容：森林団地基盤整備事業補助

○＜新規＞林業用機械等の導入に係る費用の補助

補助率 事業費の1/2～1/3

＜新規＞林業経営体就業・定着促進事業補助

○雇用促進に係る費用の補助

補助額 事業費の1/2（上限50万円）

○人材育成（研修等）に係る費用の補助

補助額 5,000円/日（上限100日、50万円）

[財源内訳] 森林環境整備基金繰入金 295万4千円

一般財源（森林環境譲与税） 1,661万2千円

●小規模治山事業（3,811万3千円）

【予算説明書 15 ページ 治山費】
（担当課：林政課）

令和2年7月の豪雨災害で被災した、見島地区山腹崩壊地の復旧工事を実施します。

事業内容：測量設計業務委託

小規模治山工事（面積 1,082㎡）

[財源内訳] 農林水産業費分担金 761万7千円

農林水産業費県補助金 298万4千円、市債 2,740万円

一般財源 11万2千円

●水産基盤ストックマネジメント事業（3,953万3千円）

【予算説明書 15 ページ 漁港建設費】
（担当課：水産課）

近年、施設の老朽化とともに、更新を必要とする施設が増加してきていることから、計画的な改修を行い、施設の長寿命化、更新コストの平準化・縮減を図ります。

事業内容：三見・大井漁港 実施設計業務委託

[財源内訳] 農林水産業県補助金 1,976万6千円、市債 1,970万円
一般財源 6万7千円

●漁港機能増進事業（1,010万円）

【予算説明書 15 ページ 漁港建設費】
（担当課：水産課）

漁港の安全性の向上を図るため、施設整備を行い、漁港機能の増進を図ります。

事業内容：須佐漁港 水路改修、照明施設更新 16基、泊地浚渫 220m³

[財源内訳] 農林水産業県補助金 505万円、市債 360万円、一般財源 145万円

●＜新規＞JR東萩駅乗車券類販売窓口等管理運営事業 （642万4千円）

【予算説明書 16 ページ 商工業振興費】
（担当課：商工振興課）

JR西日本の乗車券類販売所（みどりの窓口）を削減する計画において、東萩駅が対象とされたことから、現在、駅舎内に設置している観光案内所を移設し、乗車券類販売業務と観光案内を一体的に行えるよう整備します。

開所時期：令和3年9月（予定）
事業内容：乗車券類販売・トイレ清掃業務委託
東萩駅舎内案内所移設工事

[財源内訳] 雑入（乗車券販売等手数料） 71万9千円、一般財源 570万5千円

●＜新規＞明木地区交流施設整備事業（348万9千円）

【予算説明書 16 ページ 商工業振興施設費】
（担当課：商工振興課）

萩市旭農産物加工販売所「つつじ」の活性化を図るため、隣接する施設を改修し、明木地区住民と来訪者の交流や情報交換、バスの待合などができる憩いの場を整備します。

事業内容：既存施設の改修（面積18㎡）、机・椅子等の整備

〔財源内訳〕 商工費県補助金 159万5千円、市債 150万円、一般財源 39万4千円

●＜新規＞企業立地適地調査事業（440万円）

【予算説明書 16 ページ 企業誘致推進費】
（担当課：企業誘致推進課）

企業誘致を促進するため、大規模な用地の確保が可能で立地に適した事業用用地を事前にリストアップする調査を行います。

調査区域：萩市全域

〔財源内訳〕 商工費国庫補助金 220万円、合併特例基金繰入金 220万円

●＜新規＞新モビリティサービス実証事業（98万円）

【予算説明書 16 ページ 観光振興費】
（担当課：観光課）

観光客等の利便性向上を図るため、新山口駅や山口宇部空港から市内までの移動方法と市内周遊移動サービスを一元化した交通情報を提供する実証事業に係る経費を負担します。

事業内容：既存アプリを活用した情報発信
利用促進・実態調査、効果検証

〔財源内訳〕 商工費国庫補助金 49万円、一般財源 49万円

●トンネル補修事業（1,268万8千円）

【予算説明書 17 ページ 道路維持費】
（担当課：土木課）

交通の安全を確保するため、トンネル長寿命化修繕計画に基づき、計画的に補修します。

【矢代隧道】旭地域

事業期間：令和3～5年度

総事業費：2,389万円

事業内容：実施設計業務委託 延長114m

[財源内訳] 土木費国庫補助金 760万6千円、市債 500万円
一般財源 8万2千円

●＜新規＞山陰道アクセス道路整備事業（4,277万8千円）

【予算説明書 17 ページ 道路新設改良費】
（担当課：土木課）

山陰道（大井・萩道路）の萩東インターチェンジ（仮）から中心市街地や観光地への利便性の向上を図るため、アクセス道路の整備を行います。

事業期間：令和3年度～

総事業費：24億2,645万3千円

全体計画：延長1,210m 道幅15.0m

事業内容：測量設計業務委託

[財源内訳] 土木費国庫補助金 2,331万4千円、市債 1,940万円
一般財源 6万4千円

●市道弘法寺堀内線無電柱化事業（520万円）

【予算説明書 17 ページ 道路新設改良費】
（担当課：土木課）

世界文化遺産の構成資産「萩城下町」の要素の一つである「お成り道（市道弘法寺堀内線）」について、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興を図るため、無電柱化を実施します。

事業期間：令和元～6年度

総事業費：3億9,061万8千円

全体計画：延長530m

事業内容：試掘工事 12箇所

[財源内訳] 合併特例基金繰入金 520万円

●橋りょう補修事業（1,073万6千円）

【予算説明書 17 ページ 橋りょう維持費】
（担当課：土木課）

交通の安全を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に補修します。

【吉部橋】むつみ地域

事業期間：令和3～6年度

総事業費：4,200万円

全体計画：延長30m

事業内容：実施設計業務委託

[財源内訳] 土木費国庫補助金 643万6千円、市債 430万円

●河川維持事業（1,793万円）

【予算説明書 17 ページ 河川維持費】
（担当課：土木課）

住民の安全・安心を確保するため、河川護岸の改修を行います。

【新堀川】萩地域

事業期間：平成23～令和5年度

総事業費：7,430万1千円

全体計画：延長 95m

事業内容：護岸改修工事 延長 15m

【御舟子川】むつみ地域

事業期間：令和3年度

総事業費：473万円

事業内容：護岸改修工事 延長 23m

【野頭川】須佐地域

事業期間：令和3年度

総事業費：320万円

事業内容：護岸改修工事 延長 18m

[財源内訳] 市債 1,790万円、一般財源 3万円

●老朽危険空き家対策事業（874万5千円）

【予算説明書 18 ページ 住宅管理費】
（担当課：建築課）

平成29年に策定した空家等対策計画の見直しを令和4年度に行うため、現状の空家分布・実態確認等を行います。

事業内容：＜新規＞市内空き家等の実態調査業務委託

[財源内訳] 土木費国庫補助金 437万2千円、一般財源 437万3千円

●＜新規＞住宅改修資金助成事業（600万円）

【予算説明書 18 ページ 住宅管理費】
（担当課：建築課）

市内の施工業者を利用して、住宅のリフォームを行う場合にその経費の一部を支援することで、地場産業の活性化及び空き家の有効活用を図ります。

事業内容：工事費が10万円以上の場合、経費の10%を補助（上限額10万円）
※子育て世帯または三世帯同居・近居の場合、補助率は最大30%まで引き上げ（上限額50万円）

[財源内訳] あなたのふるさと萩応援基金繰入金 600万円

●＜新規＞防火水槽整備事業（946万円）

【予算説明書 18 ページ 消防施設費】
（担当課：消防総務課）

消防水利の乏しい地域に防火水槽を整備し、防火体制の強化を図ります。

事業期間：令和3～4年度

実施地区：三見床並

事業内容：設計業務委託（3年度）
防火水槽整備工事（4年度）

[財源内訳] 市債 700万円、一般財源 246万円

●総合防災システム整備事業（7,921万7千円）

【予算説明書 18 ページ 災害対策費】
（担当課：防災危機管理課）

萩市災害対策本部の機能強化を図るため、迅速に災害や気象情報の収集・共有を行い、対策の立案・決定・情報配信などをサポートする防災システムの整備を行います。

事業期間：令和2～3年度

総事業費：8,801万7千円

事業内容：基本構想・実施設計業務委託（2年度）
整備工事（3年度）

〔財源内訳〕 合併特例基金繰入金 1,400万円、市債 6,520万円
一般財源 1万7千円

●＜新規＞防災コミュニティ助成事業（130万円）

【予算説明書 18 ページ 災害対策費】
（担当課：防災危機管理課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的とした一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（地域の防災活動に必要な備品等の整備）について、大井浦町内会が事業採択を受けたことから、必要な経費を補正します。

なお、市が助成金を受け入れ、同額を補助金として大井浦町内会に交付します。

事業内容：消火用ホース、ヘルメット、防火服等の購入

〔財源内訳〕 雑入（自治宝くじ助成金） 130万円

●グローバル50奨学金事業（△320万円）

【予算説明書 19 ページ 事務局費】
（担当課：教育政策課）

新たな奨学金制度を検討するにあたり、グローバル50奨学金事業を廃止し、既に決定している奨学生を除く予算について減額補正します。

〔財源内訳〕 あなたのふるさと萩応援基金繰入金 △320万円

●＜新規＞教材備品等充実事業（350万円）

【予算説明書 19 ページ 小学校教育振興費】
【予算説明書 20 ページ 中学校教育振興費】
（担当課：学校教育課）

篤志家2名から、児童・生徒の教育の充実のための寄附が寄せられたことから、教材備品等を整備します。

対象学校：明倫小学校、椿西小学校、白水小学校、大井小学校、川上小学校
福栄小学校、川上中学校

事業内容：テレビ、プロジェクター、舞台幕、雲てい等の購入

〔財源内訳〕 総務費寄附金 100万円
あなたのふるさと萩応援基金繰入金 250万円

●＜新規＞萩セミナーハウス利用促進事業（210万2千円）

【予算説明書 20 ページ 生涯学習費】
（担当課：文化・生涯学習課）

新しい時代を切り拓くひとづくり拠点として、施設利用者の利便性の向上と利用促進を図るため、Wi-Fi環境を整備し、ひとづくりに資する研修の開催等を実施します。

事業内容：講師謝金
広報チラシ印刷
Wi-Fi設備整備業務委託等

〔財源内訳〕 あなたのふるさと萩応援基金繰入金 160万円、一般財源 50万2千円

●＜新規＞大照院保存整備事業（88万3千円）

【予算説明書 20 ページ 文化財保護費】
（担当課：文化財保護課）

史跡萩藩主毛利家墓所の指定地内である大照院境内の湿潤状態を改善するため、排水計画に係る基本設計業務に対する補助を行います。

事業期間：令和3～5年度

総事業費：5,500万円（3年度事業費：530万円）

負担割合：萩市1／6、国1／2、県1／6、所有者1／6

[財源内訳] 一般財源 88万3千円

●＜新規＞公民館等LED照明設置事業（450万円）

【予算説明書 20 ページ 公民館費】
（担当課：文化・生涯学習課）

公民館等の照明設備をLED照明へ交換することにより、省エネルギー化するとともに、長寿命化によるメンテナンス費用の削減を図ります。

事業期間：令和3～6年度

総事業費：1億5,721万1千円

事業内容：実施設計業務委託

対象施設：吉部公民館他3施設
（令和6年度までに各公民館等を順次実施予定）

[財源内訳] 市債 420万円、一般財源 30万円

●＜新規＞公民館耐震診断事業（522万8千円）

【予算説明書 20 ページ 公民館費】

（担当課：文化・生涯学習課）

旧耐震基準で整備された公民館のあり方や改修方針等を検討するため、耐震診断を行います。

対象施設：川上公民館

[財源内訳] 一般財源 522万8千円

● 国民健康保険事業（直診勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、へき地における医療研修を希望する医師の受け入れに必要な経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
7億2,370万円	249万3千円	7億2,619万3千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	249万3千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

● <新規> 総合診療専門医育成事業（249万3千円）

【予算説明書 32 ページ 一般管理費】
（担当課：地域医療推進課）

民間医療機関から総合診療科の専門医を目指す専攻医の研修受け入れの依頼があったため、指導医がいる川上診療所で派遣を受け入れ、若い医師の研修受入体制をつくることで、医師確保対策につなげるとともに、代診やワクチン接種など診療所の体制強化を図ります。

受入期間：7～9月（予定）

事業内容：専攻医1名の派遣の受け入れに係る負担金

〔財源内訳〕 一般財源 249万3千円

● 介護保険事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、医療及び介護分野の専門職による多職種連携を目的とした研修会の開催や住民への普及啓発等を実施する協議会への負担に対し、必要な経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
61 億 6,980 万円	275 万円	61 億 7,255 万円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
国庫支出金	105 万 9 千円	
県支出金	53 万円	
繰入金	116 万 1 千円	一般会計繰入金、基金繰入金
合計	275 万円	

4. 歳出予算の事業内容

●在宅医療・介護連携推進事業（275万円）

【予算説明書 39 ページ 包括的支援等事業費】
（担当課：高齢者支援課）

地域包括ケアの構築に向け、萩市医師会・阿武町・萩市との3者合同で運営する協議会において、医療及び介護分野の専門職による多職種連携を目的とした研修会の開催や住民への普及啓発等を実施します。

[財源内訳] 地域支援事業交付金（包括的支援等事業）（国庫補助金） 105 万 9 千円
地域支援事業交付金（包括的支援等事業）（県補助金） 53 万円
一般財源 116 万 1 千円